

ものづくりの面白さ体感！

高1生対象に「学校祭」

札幌市は31日、進路選択を控えた高校1年向けのイベント「ものづくり学校祭」を札幌開成中等教育学校(東区北22東21)で初めて開く。市内外の製造業や大学が出席し、ものづくりの面白さや地元企業の魅力をPRする。東京や兵庫にある職業体験型の人気テーマパーク「キッザニア」の高校生版とも言えるユニークな企画だ。(坂本有香)

市、31日に札幌開成で初開催

少子化などの影響から、市内のものづくり企業では慢性的な人手不足が続いている。今年2月の札幌市企業経営動向調査によると、製造業の56%、建設業の70%が「人材が確保できていない」と回答するなど、いずれも労働力不足に苦

「ものづくり学校祭」で体験できる主な内容

企業・学校名	体験内容
札幌教材研究所(手稲区)	塗るだけで黒板になる「黒板塗料」を使い、アルミ缶など身近なもので黒板を作る
吉田学園情報ビジネス専門学校(東区)	シューティングゲームの制作体験
きのとや(東区)	パティシエとのデコレーションケーキづくり体験
札幌トヨタ自動車(中央区)	マグネシウムと塩水で発電して走る「マグネシウム燃料電池カー」の製作体験
粧業研究所(白石区)	道産ハーブを使ったハンドクリームを作りながら、化学について学ぶ



28の企業、大学など出展

慮している。

市はこのままでは経営に影響しかねず、長期的な対策が必要と判断した。そこで、文系や理系の選択に先だつて、高校1年生に地域の企業や大学・専門学校を取り組みを伝え、地元での就職や進学を考えるきっかけにしてみようという企画。化学や物理など学校で学んでいる分野が生活と身近なことを実感してもらい、学習意欲の向上につなげる狙いもある。

バーチャル歌手の音楽制作ソフト「初音ミク」の開発元であるクリプトン・フューチャー・メディア(札幌)や大手菓子メーカーのきのとや(同)をはじめ、市内外の中小製造業、室蘭工業大など計28の企業や大学・専門学校が出展。「ものづくり」「IT」「バイオ」など五つのテーマごとに出展者がブースを設け、生徒の興味に応じて自由に回ってもらう。

出展企業の一つ、機械設計会社の「ウィーエ(ウィル・イー)」の根本英希代表取締役は「『自分の手でこんなものが生み出せるんだ』という驚きを体感し、興味を持ってもらえたら」と期待する。

学校祭は午前1時～午後5時。入場無料。各高校を通じて申し込みを受け付けている。問い合わせは、学校祭運営事務局のマイナビ ☎03・62267・4411へ(土日は除く)。